

国民スポーツ大会岩手県代表選考会

兼 令和7年度 岩手県選手権水泳競技大会

1 大会情報

-
- (1) 主催 岩手県 (公財)岩手県スポーツ紹介 (一社)岩手県水泳連盟
(2) 共催 盛岡市
(3) 後援 岩手県教育委員会 岩手県高等学校体育連盟 岩手県中学校体育連盟
盛岡市教育委員会 (公財)盛岡市スポーツ協会
(4) 主管 (一社)岩手県水泳連盟 (特非)盛岡市水泳協会
(5) 期日 令和7年6月7日(土)・8日(日)
(6) 会場 盛岡市立総合プール〔50m×予選9レーン/決勝8レーン〕
住所：盛岡市本宮5-3-1

2 競技方法

-
- (1) 競技は、2025年度(公財)日本水泳連盟競技規則により行う。
(2) 競技は、種目別、男女別、クラス別に行う。
(3) 背泳ぎを除く予選競技はオーバーザトップ方式で行う。競技が終わった選手は横退水をする事。
(4) 予選は9レーン、決勝は8レーンを使用する。
(5) 女子800m自由形、男子1500m自由形、リレー競技についてはタイムレース決勝とし、それ以外の種目は予選・決勝を行う。決勝は予選の結果上位8名が出場できる。なお特別な理由がない限り棄権は許されない。また、棄権者が出た場合は予選9位以下の次点選手を最大2名まで補欠選出し、決勝へ出場権を与える。
(6) 決勝進出において、同記録で複数の選手が並んだ場合はスイムオフを行う。また、競技の実施時間は該当選手双方と協議のうえ決定する。
(7) 200m以上の競技で本大会標準記録から著しく遅れた選手は、競技を途中で中止させることがある。

3 予選班組・年齢区分

-
- (1) 個人種目は「学童」「無差別」とする。
(2) リレー種目は「学童/クラスコード01」「無差別/クラスコード02」とする。なお男女混合チームは認めない。また学童の選手が無差別クラスのリレー競技にメンバーとして出場することができる。
(3) エントリータイムによる混合分け方式とする。

4 競技種目と標準記録

-
- | |
|---------------------------------------|
| (1) 無差別クラス |
| 自由形 50m 100m 200m 400m 女子800m 男子1500m |

背泳ぎ	50m 100m 200m
平泳ぎ	50m 100m 200m
バタフライ	50m 100m 200m
個人メドレー	200m 400m
リレー	4×50m 4×100m 4×200m
メドレーリレー	4×50m 4×100m
(2) 学童クラス	
自由形	50m 100m
背泳ぎ	50m 100m
平泳ぎ	50m 100m
バタフライ	50m 100m
個人メドレー	200m
リレー	4×50m
メドレーリレー	4×50m

〔標準記録 無差別の部〕

種目	距離	男子	女子	種目	距離	男子	女子
自由形	50	32.29	35.89	バタフライ	50	34.49	38.29
	100	01:04.54	01:11.61		100	01:08.70	01:17.36
	200	02:16.04	02:29.67		200	02:27.09	02:43.52
	400	04:48.56	05:13.62	個人メドレー	200	02:31.31	02:47.56
	800		10:24.27		400	05:21.81	05:52.47
		1500	18:28.01		リレー	200	01:57.56
背泳ぎ	50	35.69	39.69	400		04:06.96	04:28.62
	100	01:10.34	01:17.99	メドレーリレー	800	09:00.00	09:30.00
	200	02:28.49	02:42.81		200	02:10.01	02:20.62
平泳ぎ	50	39.79	44.79		400	04:28.62	04:45.47
	100	01:18.77	01:28.45				
	200	02:43.57	03:02.59				

〔標準記録 学童の部〕

種目	距離	男子	女子	種目	距離	男子	女子
自由形	50	37.69	39.79	バタフライ	50	40.19	42.49
	100	01:22.39	01:26.39		100	01:27.49	01:33.29
背泳ぎ	50	41.59	44.09	個人メドレー	200	02:55.41	03:03.15
	100	01:29.59	01:33.89	リレー	200	02:16.72	02:20.52

平泳ぎ	50	46.49	49.69	メドレーリレー	200	02:30.99	02:35.31
	100	01:40.49	01:46.49				

5 競技順

〔1日目〕

(1) 200m個人メドレー	予選(学童・無差別)	(13) 200m個人メドレー	決勝(学童・無差別)
(2) 200m背泳ぎ	予選(無差別)	(14) 200m背泳ぎ	決勝(無差別)
(3) 50mバタフライ	予選(学童・無差別)	(15) 50mバタフライ	決勝(学童・無差別)
(4) 200m自由形	予選(無差別)	(16) 200m自由形	決勝(無差別)
(5) 50m平泳ぎ	予選(学童・無差別)	(17) 50m平泳ぎ	決勝(学童・無差別)
(6) 200mバタフライ	予選(無差別)	(18) 200mバタフライ	決勝(無差別)
(7) 50m背泳ぎ	予選(学童・無差別)	(19) 50m背泳ぎ	決勝(学童・無差別)
(8) 200m平泳ぎ	予選(無差別)	(20) 200m平泳ぎ	決勝(無差別)
(9) 50m自由形	予選(学童・無差別)	(21) 50m自由形	決勝(学童・無差別)
(10) 400m自由形	予選(無差別)	(22) 400m自由形	決勝(無差別)
(11) 4×50mメドレーリレー	タイム決勝(無差別)	(23) 4×50mリレー (学童)	タイム決勝(学童)
(12) 4×100mリレー	タイム決勝(無差別)	(24) 4×200mリレー	タイム決勝(無差別)

〔2日目〕

(1) 400m個人メドレー	予選(無差別)	(9) 400m個人メドレー	決勝(無差別)
(2) 100m自由形	予選(学童・無差別)	(10) 100m自由形	決勝(学童・無差別)
(3) 100m平泳ぎ	予選(学童・無差別)	(11) 100m平泳ぎ	決勝(学童・無差別)
(4) 100mバタフライ	予選(学童・無差別)	(12) 100mバタフライ	決勝(学童・無差別)
(5) 100m背泳ぎ	予選(学童・無差別)	(13) 100m背泳ぎ	決勝(学童・無差別)
(6) 4×50mリレー (無差別)	タイム決勝(無差別)	(14) 4×50mメドレーリレー	タイム決勝(学童)
(7) 800m自由形	タイム決勝(無差別)	(15) 4×100mメドレーリレー	タイム決勝(無差別)
(8) 1500m自由形	タイム決勝(無差別)		

6 申込規定

(1) 資格

- ① 選手が所属する団体(チーム)は、2025年度(公財)日本水泳連盟競技者登録完了団体(チーム)であること。
- ② 選手は、2025度(公財)日本水泳連盟競技者登録完了者であること。
- ③ 別表の参加標準記録以内で完泳可能な種目に限り申し込みができる。なお、明らかな実力不足で申込規程違反と認められる場合は、当連盟臨時理事会に諮り、当該団体の大会出場停止等の罰則措置を科す場合がある。

【注】 エントリータイムは短水路の記録を入力すること。

- ④ 学童の選手が200m個人種目（個人メドレーを除く）に出場する際は、無差別クラスで、且つ無差別クラスの標準記録を突破可能な選手のみ出場できる。

注) エントリーの際に該当種目のクラスコード「02」を必ずチェックすること。

- ⑤ 出場する団体(チーム)は、公認競泳競技役員資格を保有する競技役員を1名以上、帯同役員として協力すること。

※参加申込書の協力帯同役員の欄に氏名を記入すること。

- ⑥ 原則として、他県の登録団体(チーム)の出場を認めない。
- ⑦ 上記⑥に記載されている県外の登録団体及び選手であっても、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項〔本則8項第1号及び第10項第4号(参加資格及び年齢基準等)〕に定められた「ふるさと選手制度」を活用し、国体に岩手県代表選手として出場する権利を持っている者は県内選手として参加でき、決勝にも出場できる。

(2) 制限

- ① 個人種目の出場数は制限しない。
- ② 団体(チーム)から同一リレー種目への出場数に制限はしない。ただし、同一選手が複数チームに掛け持ちでの出場を禁止する。また、クラスが異なっても同様とする。

例) ア 同一選手がAチームとBチーム両方に掛け持ち出場はできない。

イ 学童選手が同じリレー種目に「学童」と「無差別」の両方には出場できない。

(3) 申込について

- ① 申込必要書類等

(a) 参加申込書

※岩手県水泳連盟HPよりダウンロードし、申込金領収書のコピーを貼付。

(b) 競技会申込(エントリー)一覧

※Web SWMSYSより印刷した物。

(c) 競技会申込(エントリータイム)一覧

※Web SWMSYSより印刷した物。

(d) 競技会申込(リレー)一覧

※Web SWMSYSより印刷した物。

(e) 申込金

個人種目1種目につき1,500円

リレー種目1チームにつき3,000円

プログラム代1人1冊500円(参加者は全員購入のこと)

※振り込んだ後に受領証のコピーを上記(a)に貼付

- ② 申込先

〒020-0866

岩手県盛岡市本宮5丁目1-11熊さんビル3階

岩手県水泳連盟「令和7年度県選手権事務局」宛

- ③ 振込先

岩手銀行 城西支店 108 普通 2053968
一般社団法人 岩手県水泳連盟 会長 小田島 秀俊
※通信欄には「令和7年度県選手権」と記入すること

④申込締切

- (ア) Web SWMSYSでのエントリー締切は、令和7年5月7日(水)とする。
(イ) 上記①申込必要書類等の(a)~(d)の締切は、令和7年5月9日(金)必着とする。
大会事務局に郵送、もしくは持参すること。
(ウ) 上記①申込書類等の(e)申込金は、岩手県水泳連盟郵便口座に振り込むこと。

7 申込の確認・訂正・種目の変更

- (1) Web SWMSYSエントリー後に、HPでエントリー一覧を公開する。各団体(チーム)ごとにHPで確認すること。
(2) 種目の変更は認めない。
(3) エントリータイムの入力ミスにより標準記録を突破していない選手はこの訂正受付期間に必ず訂正すること。なお、訂正しない場合は当該種目への出場を認めない。また、その場合、種目代及びプログラム代の返金はしない。
(4) 種目の追加は、Web SWMSYSエントリー締切後は一切認めない。
(5) 主催者側の理由で申込状況、あるいはプログラム掲載内容に相違があった場合は、申し込み状況の訂正受付期間以外でも訂正を行う。

8 表彰

- (1) 各クラス及び各種目上位3名に記念品を授与する。
(2) 優秀選手賞…各年齢区分男女1名ずつに授与する。(学童男女、無差別男女;合計4名)
(3) 佐々木猛杯…無差別クラス男女100m自由形の選手権獲得者に授与する。
(4) 瀬川政雄杯…無差別クラス男女400m自由形の選手権獲得者に授与する。
(5) 各種目の表彰式は行わない。また、優秀選手賞の表彰については検討し、後日各チームにメールにて連絡する。

9 競技会について

- (1) 競泳委員会により国民体育大会岩手県代表選手選考を兼ねる。
(2) 選手の入場について
① 開場時刻は7:00とする。
② 先行入場は実施しない。控え場所は指定の場所にとること。
③ 入り口は、1階入り口とする。
④ ウォーミングアップ時の更衣室の密を避けるため自宅より水着を着用してこること。
(3) 保護者の入場について
① 自分のお子様の応援のみとします。お子様の競技開始の10分前から入館可能となります。お子

様の競技が終わりしだい退館をお願いします。複数種目の出場であっても1レースごとに退館してください。

② 入館から競技開始までの時間の使い方について

入館	7:00
ウォーミングアップ	7:00～8:45
公式スタート練習	7:50～8:10
役員打ち合わせ	8:30～8:45
競技開始	9:00～ (観覧入場 8:50～)

(4) 競技について

- ① 本大会は、2025年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- ② 背泳ぎを除く予選競技はオーバーザトップ方式で行う。競技が終わった選手は横退水をすること。
- ③ World Aquatics(国際水泳連盟)公認の水着を着用すること。
- ④ 競技を棄権する場合は、棄権用紙を選手招集所に提出すること。(棄権に伴う返金は行わない。)
- ⑤ 招集所から各レーンの導線にバケツを用意する。(※前組のレース中に自レーンで水を浴びることを禁止する)
- ⑥ ランキング表示は、速報板でおこなう。電光掲示では、上位10位までを表示する。
- ⑦ 背泳ぎのスタートは、バックストロークレッジを使用可とするが、調整等は選手の責任のもと実施すること。

(5) 招集について

- ① 該当する競技のタイムテーブル時刻の10分前から開始する。
- ② 競技前に衣服を入れる袋を用意し、持ち歩くこと。なお、脱衣かごに直接入れないように徹底すること。
- ③ 招集所の場所は、あらかじめ確認しておくこと。

(6) 選手の退館について

競技が終了した選手は速やかに退館すること。

(7) コーチについて

プールサイドにコーチ席は設置しない。プールサイドでのコーチングは行わないこと。

10 会場内の使用方法について

(1) 更衣室の使用について

- ① 朝のウォーミングアップ前の更衣室は混雑することが予想されます。家から水着を着用し、更衣室では上着を脱ぐのみとするようにご協力をお願いします。
- ② 貴重品の管理については、所属ごとに管理するようお願いします。
- ③ 泳ぎ終わり、更衣室を出るときには、自分の荷物はすべて持って更衣室を出ること。他の選手の更衣スペースの確保に協力すること。
- ④ 更衣室内では、スマートフォン等、カメラ機能のついた機器の使用のいっさいを禁止する。使用が確認された場合は厳重に注意し、必要に応じて関係機関に連絡し、適切な対応をとる。

※状況によっては、データの内容の確認を求めることもあります。ご了承ください。

(2) 選手控え所について

指定された場所を使用し、ソーシャルディスタンスに留意すること。

(3) プールサイドは上履きに限り使用を認める。ただし、靴底が白色・ゴム色の靴とする。なお、ロビーに行く際は必ず履き替えること。

(4) 貴重品は持ち込まないこと。持ち込んだ場合は各自、各学校、各チームで管理すること。盗難、紛失等について大会主催者側は一切の責任を負わない。

11 インフルエンザ・新型コロナ等の感染対策について

(1) 次の項目に該当する選手は、参加できない。

- ① 朝、家庭で検温し、37.5℃以上の熱がある場合。
- ② 選手が感染し、出席停止等、登校していない状態にある場合。

(2) 食事は極力避け、食事の必要がある場合は以下のことを守ること

- ① 食事中は会話をしないこと。
- ② 十分なソーシャルディスタンスを保つこと。(2 m以上)
- ③ 他者と取り分けをしないこと。
- ④ ごみはすべて持ち帰ること。
- ⑤ ペットボトルなど口をつけたものは持ち帰ること。
- ⑤ マスクも捨てずに持ち帰ること。

12 その他

(1) 参加同意書・健康チェックシートの回収は行わない。

(2) 大会にかかわる諸連絡については、2次要項として大会2週間前を目安にホームページで発信する。状況により2次要項の追加・変更の可能性もあるため、各チームは、大会1週間前に再度ホームページを確認すること。緊急な連絡については、メール等で各団体(チーム)に連絡する。

(3) YouTube配信については、新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染状況や駐車場の確保の状況によって判断し、2次要項で通知する。

(4) 参加者は、事前申込で1名につきプログラムを1部購入すること。プログラムは1部500円とし、冊数は限られるが、当日も販売する。

(5) 宿泊については、各団体(チーム)で手配すること。

(6) 大会当日の弁当(昼食)の斡旋は行わない。

(7) 怪我は、大会事務局側で応急処置は行うが、その後の対応は各団体(チーム)で行うこと。

※傷害保険等の加入は、大会事務局では行わない。

(8) 応援の保護者の皆様へのお願い

- ① 座席の占有を禁止します。物を置いての座席確保を禁止します。見つけ次第撤去します。
- ② 選手の種目が終わり次第、速やかに席を譲るようにしてください。
- ③ 通告、会場係、役員の指示に従うようにしてください。

- ④ 開門前に並ぶこと、物を置いて場所を取ることを禁止します。
 - ⑤ 観客席での会話は極力お控えください。
 - ⑥ 補水目的以外の飲食を禁止します。
- (9) 新聞やテレビ等の報道機関が取材に来ることもあります。ご了承ください。